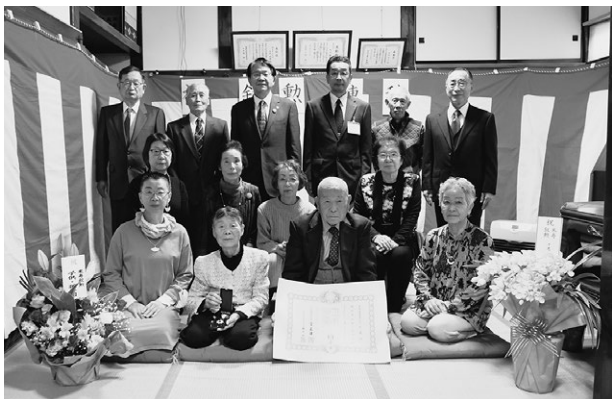


長年の功績が称えられました

大竹穂積さんが旭日単光章を受章



▲ご家族の皆さんと一緒に受章を喜びました

元只見町議会議員の大竹穂積さん（梁取）が高齢者叙勲（旭日単光章）を受章され、11月22日に伝達式が行われました。

大竹さんは、只見町議会議員を平成4年4月20日から平成24年4月19日までの5期20年にわたり務め上げ、地方自治の発展に尽力されました。

今回の受章について渡部町長から「只見町の発展のために長きにわたりご尽力いただき、ありがとうございます。また、それを支えてきたご家族の皆様にも感謝します」とお祝いの言葉を贈りました。

祝100歳おめでとうございます！

飯塚トクノさんに知事賀寿を贈呈

飯塚トクノさん（大倉）の賀寿を記念した知事賀寿の贈呈式が、12月3日にグループホーム和の里で行われました。

飯塚さんには、賀寿賞状や木杯、お祝い金などが贈られ、ご家族の方や和の里の皆さんと賀寿を祝いました。

飯塚さんは「若い頃に農業で足腰を鍛えたことや食事を3食しっかり食べることが長寿の秘訣」と答えました。



▲これからも長生きしてくださいね！

田中浩康氏が来町

「野球・ソフトボール教室」開催



▲最後は田中コーチと参加した皆さんで記念撮影をしました

横浜DeNAベイスターズコーチ田中浩康（たなかひろやす）氏を講師に小中学生などを対象とした「野球・ソフトボール教室」が、12月4日に只見町民体育館で開催されました。

教室では、ソフトボールや野球に必要な体作りのためのトレーニングなどを実践しながら学びました。

参加者は「プロ野球でコーチをしている田中さんに指導いただけたのは貴重な体験になりました。明日からの練習に生かしたいと思います」と話しました。

柏市から只見町を応援

「永楽台ふるさと協議会」が只見町の特産品を販売



▲永楽台ふるさと協議会の皆さんに只見町のPRをしていただきました

只見町とふるさと交流都市を提携する千葉県柏市の「永楽台近隣センター」で只見町の特産品販売が行われました。この特産品販売では新型コロナウイルス感染症防止のため、カタログで注文し販売する方式がとられました。

この取り組みは、「永楽台ふるさと協議会」の皆さんの「只見町の応援のため、コロナ禍で中止となった只見町物産展に代わる何かを開催したい」という声から只見町観光まちづくり協会と共同で実施されたものです。昨年からはじめた取り組みで今年で2回目となりました。

多くの方から好評を受け、町のPRにつながりました。

柏市の小学校と交流を深めました

学校給食用食材交換事業

ふるさと交流都市千葉県柏市と只見町が行う「学校給食用食材交換事業」として、町内の小中学校の給食で柏市産ブルーベリーを使ったジャムが提供されました。只見町からは只見産米「コシヒカリ」を柏市立柏第八小学校へ提供しました。

平成24年度から行われているこの事業は、両市町の主要農産物を交換し、交流と食育の推進を図るものです。

明和小では、柏第八小学校とオンラインで繋ぎ、お互いの給食の感想を交換し、食材をとおして交流が深められました。



▲「ブルーベリージャムがとてもおいしかったです」と柏第八小学校に伝えました

人権について考える

朝日小学校「人権教室」開催



▲グループワークで出された意見をリーダーがまとめ、最後に発表しました

朝日小学校の人権教室が12月9日に開かれ、児童たちが人権や暴力について学びました。

教室では、只見町人権擁護委員の角田行雄さん（小林）と鈴木美穂さん（只見）が講師を務め、イラストなどで人権や暴力がどういうものかを説明し、グループワークが行われました。

児童達は「自分が傷つくことはしないように心掛けて、もし誰かを傷つけてしまった時は心から謝る。また、お互いを認め合うことや折合いをつけることが大切だと思います」と学習の成果を発表しました。

メリークリスマス！「朝日クリスマス会」開催



▲サンタさんと記念撮影をした子どもたち

「朝日クリスマス会」を12月5日に開催しました。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により、ドライブスルー方式のプレゼント配布のみとしたため、クリスマス会としては2年ぶりの開催となりました。

クリスマス会では、映画鑑賞やビンゴ大会、プレゼント交換などが行われ、サンタさんが登場すると子どもたちから喜びの声があがりました。

最後にサンタさんと記念撮影をし、笑顔があふれるクリスマス会となりました。

冬のイベントを楽しみました

町内3保育所「クリスマス会」&「もちつき誕生会」

町内3保育所で「クリスマス会」（朝日・明和／12月10日、只見／14日）や「もちつき誕生会」（3保育所／16日）が行われました。

「クリスマス会」では、クリスマスの由来を学んだり、火の子と一緒に良い子になることを約束しました。他にも園児一人一人がサンタさんからプレゼントをもらいました。

「もちつき誕生会」では、お正月におもちをつく由来などを学び、さくら組の子どもたちがもちつきを体験しました。



▲火の子と一緒におうちの人の言うことをちゃんと聞くことを約束しました（朝日保育所）



▲サンタさんの登場に喜ぶ園児たち（明和保育所）



▲「よいしょ！」の掛け声でおもちつきをしました（只見保育所）



▲報告に訪れた新國真也さん(左)・美紀さん(中央)

第62回福島県農業賞

(株)新国農園が受賞報告

福島県内の農業賞として最も権威ある賞「福島県農業賞」に(株)新国農園が選ばれ、12月3日に受賞報告に役場を訪れました。この賞は、後継者育成などに積極的に取り組み、地域の模範となる経営を実施する方を対象に表彰をするものです。

新國真也さんは「後継者を育成し、只見町の農地が今後も継続して作付されるような土台を作っていき、米粉の加工品(麺、パスタ)の販路を広げたいと考えています。今年から道路除雪も請負いますので、冬期間の従業員雇用にも努めたいです」と抱負を述べました。

甲子園出場まであと一歩

只見高校「21世紀枠 東北地区推薦校」に選出

第94回選抜高等学校野球大会の「21世紀枠東北地区推薦校」に只見高校野球部が選ばれ、12月14日に表彰式が開催されました。表彰式は同校で行われ、福島県高野連の松浦冬樹会長から記念盾が贈られました。

吉津壘主将は「責任と自覚を感じています。全国で戦えるチームになるため、身体づくりに力を入れていきたいです」と話しました。

21世紀枠として出場ができる3校は、1月28日の最終選考で各地区推薦校9校の中から選出されます。



▲東北地区推薦校に選出された只見高校野球部

ウィンタースポーツのシーズン到来 只見スキー場オープン式



▲来賓の方や関係者などがテープカットを行いました

今シーズンの無事故を祈願して只見スキー場オープン式が、12月17日に只見スキー場ロッジで行われました。

スキー場を経営する(株)会津ただみ振興公社の新國社長のあいさつに続き、渡部町長からお祝いの言葉が述べられた後、大塚議長の音頭で乾杯が行われました。最後にテープカットでオープンをお祝いしました。

昨年只見スキー場は、「索道事業無事故表彰」を受けており、安心して楽しめるスキー場です。

「森林の分校ふざわ」の12月分校で過ごすイベント 「雪囲いの板に絵を描こう!」を開催



▲完成した雪囲い板と記念撮影をしました

12月分校で過ごすイベントの第1回「雪囲いの板に絵を描こう!」が、12月11日~12日に開催されました。

今回のイベントは、「冬の間、雪囲い板に囲まれて暗くなってしまうイメージを何とかして払拭できないか」と企画されたもので、参加者たちはチョークを使い、雪囲い板を色鮮やかに仕上げました。

参加者は「雪囲い板に絵を描くのが楽しかった。お昼の雪だるまカレーも可愛くつくれました」と楽しい一日を過ごしました。

ブナりん健康ポイント

50ポイント・100ポイント到達おめでとうございます!

「ブナりん健康ポイント制度」は、高齢者の皆さんが健康づくりや介護予防のために、健康講座や各種検診等に参加すると1回参加で1ポイントずつ加算され、ポイントに応じて健康グッズ等と交換できる制度です。今回は50ポイント、100ポイントを達成された方を紹介します。

これからもサロンや健康講座に参加して、健康に長生きしてくださいね。

100ポイント達成



角田和子さん (布沢)

50ポイント達成



角田岑子さん (小林)



虫歯のない子

(12月21日 3歳児検診)



さん べ ゆり
三瓶 悠里さん
(叶津)



あき き ゆいこ
青木 結依子さん
(小川)



さとう 蒼乃のすけ
佐藤 蒼乃佑くん
(大倉)



わかやま げん
若山 元くん
(黒谷)



うべ あらし
馬場 新士くん
(蒲生)